

### 多摩川のユニバーサルデザインについて

①多摩川堤防の舗装について福祉の観点からの捉え方は②多摩川堤防は自然に出来たものか③堤防の舗装整備と避難路として多摩川アクセスへのスロープを要望する。

①誰もが利用できる多摩川の空間づくりには必要な課題②治水のための構造物③利用状況の把握、河川敷有効活用等の検討と市民意見収集方法を検討し、住民合意形成を行う。

### 文書の取り扱いについて

①市民に市長名で発送される文書について発送までの手続きは、②市長名で発送される内容について、その事案の詳細については市長にどこまで報告されているのか。

①各所管課で文書起草、回付、決裁を行い、政策室で公印押印後、所管課で発送。②事務専決規程に基づいての対応と内容に応じて適宜説明を行う。

### 正木 きよし

### 人口減少(高齢化)に伴う市の対応について

①高齢化対策②空き室、空き店舗対策③ひとり暮らし家庭、高齢者世帯④若者増

(少子化対策)⑤適正な人口目標についての市の基本姿勢は。

①社会参加の機会推進を図る②地域の皆さんと連携する③見守り体制の整備と生活を支える地域づくり④子育て支援の充実⑤人口構成のバランスを意識した取り組みを進める。



### 中学校の2学期制変更について

①2学期制(現行)を従来の3学期制に戻すべきと考えるが、②小・中学校の一貫教育の導入は。

①検証・検討を行い、市全体としての方向性を明らかにしていきたい。②小・中の一貫教育のあり方等について研究の機会を持っていきたい。

### 中学校給食中止の真相と市の対応について

①中学校給食中止に至った経過。②中学校給食中止に伴う責任、チェック体制について。④中学校給食の今後は。

①来年度契約できない旨の連絡。②市で負担のミルク給食及びあつせん弁当による昼食の確保。③適切に対処する。④給食センターの早期開設に向け努力する。

### 太田 久美子

### 資源循環型都市を目指して

①小型家電リサイクル法への対応と方向性。②都市鉱山とも呼ばれる資源を有効利用することは、多くのメリットがあり検討すべき。③進展する資源循環型都市への考えは。

①イベント回収を実施。市民ニーズを把握し検討。②福祉作業所の統合一体化の際の授産事業拡大を検討。③最終処分場の延命と環境負荷低減のためごみ減量化を推進。

### 景観と環境に配慮した誇れるまちづくり

①狛江のまち魅力百選に景観を特化して見直しを。②市議会が行った地球環境の保全に関する宣言に基づく推進施策・事業の評価③地球環境分野で市民が誇れるまちづくりを。

①今後の課題として研究する。②環境基本条例制定、環境基本計画策定等環境施策を展開した。③市民ニーズを踏まえ、優先順位をつけて施策を展開する。

### 安心できる給食の提供について

①24年度で学校給食が原因のアレルギ―事故の内容と教育長の考え②中学校給食中止が2月27日に唐突にあった

とは思えない③中学校給食の再開に向け早急な対応をとるべき。

①アイスクリームの提供。事故例の教訓を生かし、各校の点検や予防の徹底に生かす。②連絡を受けた時点。③一日も早いセンター完成と業務の開始に努める。

### 辻村 ともこ

### (危険)子宮頸がんワクチン接種について即刻一時停止すべき

①危険が伴うワクチン接種は不安だ。定期接種必要か。②市内に説明できない医師がおり問題。③空気感染でなく性交渉で感染するからまずは正しい性道徳教育をすべき。

①国で検討のうえ制度化されたものである。②実施医療機関へ説明文書を配布、医師による説明を行っている。③啓発活動は重要でありワクチン接種とあわせて実施したい。

### (積極的改訂) 武雄市にみる行政改革と狛江市の比較

①アクセス70倍。当市もSNS等を市情報ツールとして検討できないか。②企業誘致制度固定資産税5年間無料等アイデア見習えるか。③狛江駅南口開発に建物高さ制限撤廃を。

①今後調査研究していく。②同様な手法は難しいが、事業者の健全な経営活動の促進には取り組んでいる。③地元地権者の方々の意向を踏まえまちづくりを進めていく。

### (仮称)ニトリ狛江ショッピングセンターの今後(パート4)

①ニトリ付近交通量調査はもつと分析を。②通学路安全対策は。③マンションに転売する話があるが本当はどうか。④信号機設置は申請済みか。⑤今後の行政の動向は。

①住宅地への車両流入量予測は非常に困難。再度予測が出来ないか確認②三小地区の対応必要箇所未定箇所は1カ所③聞いていない④関係機関と協議中⑤条例手続きを進める。

### 山田 たくじ

### 行政経営改革について

①職員一人当たりの引き受け人口が類似団体平均以下である理由は、②ある施策目標を達成するのに、市だけで全てできるとの幻想を与えていないか。

①民生費のうち保育所の職員数が大幅に超過している。②利害関係者との役割分担については不十分と認識している。

### 「こまバス」のあり方(運行目的)について(現在と10年、20年後)

①コミュニティバスと言いつつ、なぜ60%超が既存バス路線と重複しているのか。②超高齢社会の状況下で、

こまバスのあり方をどう考えるのか。③デマンドバスの可能性。

①交通管理者との協議、市民要望、道路環境が要因。②社会経済状況の変化に合わせあり方を検討することが必要。③実現性の検証を進めたい。

### 環境先進都市こまえの創造について

①多摩の自治体でも再生可能エネルギーの導入を進めるところが出始めたが、狛江市の現状は。②環境を軸に進めるまちづくりが市民の幸福度や不動産価値等に与える影響は。

①公共施設での導入や住宅用太陽エネルギー利用機器設置補助を実施。②自然環境は住みやすさにつながる要素の一つで、環境施策は多岐にわたる社会経済活動に係るもの。

### 吉野 芳子

### 節電や再生可能エネルギーの市民意識を高め持続可能な市を作ろう

①節電の意義と実践②エネルギー効率のよいまちの取り組み③太陽光発電の普及は④防災センターでの先駆的取り組み⑤市民による地域主導型再生エネルギー事業の市の考え。

①持続可能な自治体を目指す②再生可能エネルギー等の普及促進③平成23年度317件④太陽光発電設備の設置、雨水の利用、壁面緑化等⑤温室効果ガス削減に寄与。

市民活動を育成し、市民力を生かした個性と魅力ある狛江の創出を

①スタート補助金とは②市民参加で放射線測定を③市食堂のあり方の見直し④市民ニーズの把握⑤市民からも注目される食堂を目指す⑥多岐にわたる市民力の発掘と支援。

①小額補助制度②参加する場を検討③広く親しまれる市民食堂とした④アンケートを実施⑤まずは継続して一定のサービスを提供⑥ハード、ソフト両面での環境整備。

### 人格の形成と個性の尊重、幸福に生きる力をつける教育を実現せよ

①発達障害への教職員の理解と支援を②体罰・いじめの定義と教員の理解③教員の指導力向上は④オランダのほめる教育や批判的思考力の導入⑤民間フリースクールとの連携。

①モデル事業推進で理解、啓発②都教委、文科省による。改めて周知③全教員に研修④狛江市でも生かせるよう道徳等の教育の充実を図る⑤連携も生徒には貴重な教育環境である。

### 議員等の寄附行為の禁止について

議員等は、公職選挙法により、選挙区内における寄附行為が禁止されています。私も狛江市議会議員も、自らの自覚と責任において禁を正しくとじ、改めて法令を遵守し、さらに市民の皆様への信頼を得ることに引き続き努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。東京都狛江市議会